

3月12日 遠野高校野球部員によるティーボール教室

高校生が野球の楽しさ伝える

子どもたちに野球の楽しさを知ってもらうための同教室(遠野高校野球部主催)は市民体育館で初開催されました。神明保育園の年中児14人が参加し、同校野球部員に教



よ〜く狙って、カキーン!

てもらいながら野球に似たボール遊び「ティーボール」を体験。園児は、夢中になって打ったり投げたり、笑顔いっぱい楽しんでいました。

3月17日 防災の集い

災害に負けない遠野をつくる

災害に負けないまちづくりを考える催しが、あえりあ遠野で開催され、市民ら180人が参加。防災講演では、岩手大学農学部森林科学科砂防学研究室の井良沢也教授が土



防災意識について話す井良沢教授

砂災害と避難行動の話を変えながら災害への備えについて講演。「避難のきっかけは住民同士の声かけ」と地域の関わり的重要性を語りました。

3月19日 市と日本郵便との包括連携協定締結式

連携強固に進めるまちづくり

市と日本郵便株式会社は、本市の観光や特産品のPR、災害時の相互連携などに関する同協定を締結。締結式は市役所本庁舎で行われ、本田市市長と中江紳悟東北支社長が固



協定を結んだ中江支社長と本田市市長

い握手を交わしました。今後は、本市の魅力発信と活力向上、安心安全な暮らしの実現など、地域活性化と市民生活の向上を図ります。

3月11日 東日本大震災8周年追悼の集い

追悼と復興を願う

東日本大震災から8年が経過した3月11日、穀町の希望の郷「絆」サポートセンターで追悼式が開かれました。被災者や地域住民ら約60人は、発災した午後2時46分のサイ



黙とうを捧げる参列者

レンにあわせ黙とう。集まった人たちは、「祈」と書かれた手作りの祭壇に手を合わせ、被災地の復興と犠牲者への祈りを捧げました。

3月16日 遠野東工業団地造成工事安全祈願祭

ものづくり拠点を遠野へ

ものづくりの拠点となる東工業団地の造成工事安全祈願祭は、現地で行われ、工事関係者や地権者ら70人が参加。くわ入れや玉串奉納などが行われ、工事の安全を祈願しま



くわ入れを行う本田市市長と浅沼幸雄議長

した。同団地は高速道路網の整備により企業進出が見込まれることから、産業振興や雇用の確保につながることが期待されています。

3月19日 新しい「遠野物語」を創るプロジェクト発表会

高校生が地域課題に挑戦

同発表会は市民センターで行われ、遠野高校1・2年生が1年にわたり取り組んできた課題探究の成果を発表しました。同プロジェクトは関係機関や団体の協力の下、「子



関係機関代表者ら300人が発表を聴講

育て支援」や「市内の魅力発信」などテーマ別に探究活動を実施。生徒は、1年間の取り組みを振り返り、さらなる飛躍を誓いました。

3月2日 町家で楽しむ女子神楽

満席大盛況！ 優美に神楽舞う

町家で楽しむ女子神楽(遠野文化研究センター・同実行委員会主催)は、一日市商店街の旧三田屋で開催されました。鱒沢・飯豊・平倉・外山の神楽4団体から女性14人が出



つるし雛が飾られ華やか舞台

演。ヤマタノオロチや天孫降臨など、神話にちなむ多彩な6演目を披露し、会場いっぱいを訪れた約200人の観客を魅了しました。

3月9日 「大榎復興米でつなごう! TONO BEER」発売イベント

オリジナルビールの発売を祝う

同イベントは遠野ショッピングセンターとびあで行われ、関係者ら50人が遠野産ホップと大榎復興米を使ったビールの発売を祝いました。「TONO BEER GOLDEN ALE」は、



ビールの発売を喜ぶ参加者

6,000本限定で青笹町の上閉伊酒造が醸造。会場では試飲も行われ、参加者はクセのない飲み口と華やかなホップの香りを堪能しました。

2月28日 老人保健施設とおでのお祝い会

東穀町の及川モヨさん100歳

及川モヨさんの100歳を祝う会は同所で開かれ、家族や職員らが祝福しました。記念品と花束が贈られると、モヨさんは笑顔で受け取りました。モヨさんは、松崎町出身。



温かい祝福を受けたモヨさん(前列右)

遠野町出身の福松さん(故人)と結婚後、3男3女を育て上げました。現在は、同所を利用しながら自宅で穏やかに過ごしています。

3月5日 遠野市地域づくり推進大会

市内11地区の取り組みを発表

住民自治を考える機会とする同大会は、あえりあ遠野で開催され、地域づくり実践リーダーなど150人が参加しました。会場では、いちのせき市民活動センター長の小野寺



各地区の取り組みに熱心に見入る参加者

浩樹氏が講演したほか、市内11地区の地域づくり活動について発表。参加者は各地区の活動を参考にしようと真剣に聞き入っていました。

伊香学のチャタヌーガNOW! Vol.11

米国チャタヌーガ市との交流を、派遣職員・伊香がお伝えします!

チャタヌーガ市の春

3月1日~3日、チャタヌーガ市でアーランガー・チャタヌーガマラソン大会が行われました。当日はあいにくの雨模様でしたが、国内外から2,500人を超えるランナーが参加。種目は、子どもの部、5キロ、ハーフ、フルマラソン、リレーの部と多様です。チャタヌーガの中心部をメインにして、美し

い景観を楽しめるコースをランナーは気持ちよさそうに駆け抜けました。

3月13日には、チャタヌーガ市との姉妹都市締結記念樹のソメイヨシノが開花しました! この木は、締結の翌年、2018年1月にクワリッジパークに本田市市長が植樹したものです。今後も、両市の友情とともに大きく育ち、市民を和ませてほしいですね。



今年も私が情報をお伝えします!

1. たくさんのランナーが市内を駆け抜けました
2. 本田市市長が植樹したソメイヨシノ



チャタヌーガ派遣職員 伊香学さん